

野崎満藏氏論

警城時報掲載を見て

城山 吉田生

警城炭礦出願にかゝる平町は被害調査報告のみを發表
郊外地下採掘問題は何れが「する事に變更云々」とのこ
是か非か平町會に於て採掘とであるが、局外たる筆者
賛成反對論に分れ何れか行なはば眞偽は不詳なるも
に態度を決すべく平町ではの行動妥當なると思ふな
調査委員をして先進都市炭となれば警城炭礦一營利會
礦地帯の視察や權威ある學社の出願なれば町の繁榮を
者を訪れ精密調査研究を遂げたと雖も公益上所謂
げしめ同委員の調査報告を公安に多少なりとも害あり
中心に最後の町會に於て二とすれば現在及將來の圓滿
年間保留に決し町當局は其なる眞の公益を破壊するも
の旨仙臺礦山監督局に陳情 同然であるからである。尙
致したることである。『無關心の區長等をして採
當時平町當面の重大問題な 掘反對調印をとらせる』
るところから同委員の報告云々があるが、荷しくも中町
は全町民として多大の關に永住する限りは愛郷心所
心を持たれ筆者もその一人 謂不安なき町の發展を念願
として愛町の發露から少しせざるもの唯一人として
く批判を試みてみよう勿論なきと思ふ。ましてや區長
重大使命たる調査委員も町として公共事業に盡瘁する
の繁榮を念願とした反面のものが無關心者ではあるま
に伴ふ幣告の調査にて何れ。或る學者に就き調査研
も委員たるものは白紙の態度に平町として採掘反
度をして調査研究の結果を 對の理由にならぬ云々とあ
報告したるものと信する。るが筆者は學者にあらざ
警城時報掲載野崎満藏氏論 技術者ならざれば其現在の
に依れば調査委員は視察後圓滿なる平町將來の大平市
報告前、一條件を附して採掘にあり、一營利會社の
掘發成を決定したが同委員 地下採掘の出願に全町民が

小名濱町會

關東北六水産大會

生存するに客觀的にも將又かへて言はば公安上不安が
主觀的にも恐怖の念がいだ 伴ふ物質的を超越した精神
く問題なれば反對の理由な 的からも當然反對の理由あ
しと云ふ説も勝にをつないりと思料する。
ことである、なんとすれば 殊に平町としてその反對の
法は社會の秩序を維持し、 態度を示し將來禍根のなき
公安の保持が根本なる法 標萬遠算なきを町民として
精神であるからである。そ 切望して止まざるものであ
うした時に該問題は公益に 有害にならざるや、言葉

社開新警新行發
九五町南町平縣島福
次 藤 藤 伊 人行發
一 池古町濱名小縣島福

刊夕日六十二月八
一ヶ月 三十錢
一 部 二 錢
廣告料 一行五十錢
場所指定 十錢増
日曜祭日翌日休刊

昭和十年八月二十六日
小名濱町長 小野 晋平

第七回關東北六縣水産大會順序
第一日 九月二日（月曜日） 小學校講堂
午前十時 來會者着席
第二日 九月三日（火曜日）
午前九時 開會の挨拶（福島縣水産會長）
三、開會の挨拶（福島縣知事）
四、帝國水産會長の挨拶
五、大日本水産會長の挨拶
六、議事
七、議長選舉
八、議案の通過報告
九、提出問題協議
午後一時再會 三時講演 四時散會
午後四時特別宴會（新米）
第二日 九月三日（火曜日）
一、午前十時水産試驗場並に水産講習所竣工落成
式正午落成宴會（新米バラック） 主催水産協
會（大會出席者） 二、午後一時 特別宴會 新米 主催 協發會
三、午後三時 特別宴會 新米 主催 協發會
四、午後三時 水産大會 委員會開會 議事
（午後四時散會）
第三日 九月四日（水曜日） 小學校講堂
第一日 同席 議長 正午閉會
視察 日本食料工業株式會社小名濱工場
小名濱大敷網 以上
協發會係員役割
會長 町長小野晋平 副會長 高木 保
會長 町長小野晋平 副會長 高木 保
漁業組合長水野政次郎 會計收入役 樋口 速
坂本 欽一郎 總務高木助 黒澤 島雄 村上 眞太郎
會場 黒澤 島雄 村上 眞太郎 長瀬 國三郎 柳内 準
平 村上 保一郎 馬 上達三 松本 隆夫 丹野 寛
寛中 齋藤 嘉造 小磯 常松
宴會場 町會議員一同 黒澤 島雄 村上 眞太郎 坂
本 欽一郎 長瀬 國三郎 齋藤 昇一 丹野 寛平
鈴木 貴義 長瀬 國三郎 齋藤 昇一 丹野 寛平
宿舎 村上 眞太郎 長瀬 國三郎 齋藤 昇一 佐藤 軍
次 小野 己木雄 丹野 寛平
交通衛生 齋藤 昇一 長瀬 國三郎 柳内 準平 佐藤 軍
大會場及落成式場
受附 坂本 欽一郎 村上 保一郎
千葉

東海林太郎來る
九月七日小名濱町警城炭礦で
ボリドルル専屬歌手東海林
太郎氏か獨歌をする、其の
ほか美容舞演漫談映画等が
あり無料入場券は小名濱町
金成屋洋品店でラフミー化
粧品を五拾錢お買上げの方
にでもれん上する者
因に東海林太郎氏は赤城
の子守唄で一躍有名にな
つた流行歌手である
小名濱町は早くも前人氣
がすばらしく今から其の
日の盛況さがしのばれる

大波小波
隔離病舎閉舎早々又チア
ス發生、咽喉元過ぐれば
熱さを忘るゝか？
×××
毎夜續く夏のお祭り。
暑さに追はれて入出は賑か
だが、信心か、散策か。
×××
小名濱のお盆の踊りも下
火、見物人も輕蔑視するが
踊り手も卑下する、そこに振
盆踊は樂樂であり、藝術で
ある、高尚に踊るべきであ
る。

荒れる
×××
二十五日午前二時頃より小
名濱海岸一帯は大荒れにア
タ狂瀾怒濤は岸を噛み泡吼
する猛虎の荒れ狂ふが如く
その壯觀たりや見物人は武
者振りを感じた、そうして
悲想なる気分にも浸潤させ
られた、夜分に入り平靜に
なつたが幸へ漁船や修築工
防空の方法

昭和十年八月二十六日
小名濱町長 小野 晋平
第七回關東北六縣水産大會順序
第一日 九月二日（月曜日） 小學校講堂
午前十時 來會者着席
第二日 九月三日（火曜日）
午前九時 開會の挨拶（福島縣水産會長）
三、開會の挨拶（福島縣知事）
四、帝國水産會長の挨拶
五、大日本水産會長の挨拶
六、議事
七、議長選舉
八、議案の通過報告
九、提出問題協議
午後一時再會 三時講演 四時散會
午後四時特別宴會（新米）
第二日 九月三日（火曜日）
一、午前十時水産試驗場並に水産講習所竣工落成
式正午落成宴會（新米バラック） 主催水産協
會（大會出席者） 二、午後一時 特別宴會 新米 主催 協發會
三、午後三時 特別宴會 新米 主催 協發會
四、午後三時 水産大會 委員會開會 議事
（午後四時散會）
第三日 九月四日（水曜日） 小學校講堂
第一日 同席 議長 正午閉會
視察 日本食料工業株式會社小名濱工場
小名濱大敷網 以上
協發會係員役割
會長 町長小野晋平 副會長 高木 保
會長 町長小野晋平 副會長 高木 保
漁業組合長水野政次郎 會計收入役 樋口 速
坂本 欽一郎 總務高木助 黒澤 島雄 村上 眞太郎
會場 黒澤 島雄 村上 眞太郎 長瀬 國三郎 柳内 準
平 村上 保一郎 馬 上達三 松本 隆夫 丹野 寛
寛中 齋藤 嘉造 小磯 常松
宴會場 町會議員一同 黒澤 島雄 村上 眞太郎 坂
本 欽一郎 長瀬 國三郎 齋藤 昇一 丹野 寛平
鈴木 貴義 長瀬 國三郎 齋藤 昇一 丹野 寛平
宿舎 村上 眞太郎 長瀬 國三郎 齋藤 昇一 佐藤 軍
次 小野 己木雄 丹野 寛平
交通衛生 齋藤 昇一 長瀬 國三郎 柳内 準平 佐藤 軍
大會場及落成式場
受附 坂本 欽一郎 村上 保一郎
千葉

非常時局と 町村教化施設 (一)

近時教化町村の名は教化にあるのであり特に産業運動に於ける新機運を劃せ濟更生計畫の當否の如きはるものとして頗に世の心あ町村の振奮村民生活の安んずる識者の注視するところと否を決定すべき重大問題となつた、而して今や全國各るだけに名の教化を標榜す地に於て競つて之れが設定するの故を以て輕視せざるべしを企圖せらるゝに及んで正きは云ふまでもないのであるに農山漁村に對する更生が、しかしながら教化町策上最も優なるもの、一と村民に於ける日常經濟生活して關係者の確信を深めつて實踐はそれが直ちに道徳あるに至つたのである。生活たらしむるが如し、之を言ふ所の教化町村とは茲にこれを一之に歸納せしめ所謂細説するまでもなく之れを物心二之の生活に亘らざる要約せば教化を基調としてやう誘導する所に重要な意町村の經濟的精神的再建を義が存するのである、即ち期理想郷土の建設を期す近來往々にして産業と教育ること外ならぬ、町村の道徳と經濟の並進と云ふが直立しは町村を構成する郷如きことが叫ばれてゐるが土墾落から始まる、郷土聚現在の指定教化町村の生活落はそこに居を有する住民形態は未だ並進を以て足るの教化から始まる住民は町りとしないのであつてこれ村民である、故に窮極するを馳合し混然として一團の所は町村民の全的教化に基生活たらしむるとするにあ確がおかれなければならぬ、故に茲に教化の語は幾百幾千の町村民がわが町濟産業等の如き物質的表現わが村を齊しく我が一つのの術語に對立する精神的表家として相隣り相親しむ時現の一術語にあらすして更こそ所謂協同團體の實がはに進んでかゝる積極的なる展はかくあつてこそ始めてはならぬと信する。

女子齒科技工見習
齒科見習看護婦
右至急募集ス
森合 齒科醫院

銘酒 清世界

店本屋水清 元賣發
番六話電町濱名小



球 撞
ドーヤリビ
波 金

久保田醫院

小名濱町
電話二二番

婦人科、小兒科
内科、花柳科

平川醫院

江名町 電話二六番

内科、外科
小兒科
花柳病科

内科、外科
花柳病科
小兒科
會田醫院
院長 會田 亮
小名濱町上横町

樋口吳服店

小名濱町中島通り



竹細工一式
諸籠製造販賣
竹類販賣

西山竹細工店

小名濱上横町
白土鍛冶屋向

東海林太郎氏來る



ラブミー化粧品特賣デー
五十錢お買上げの方には無料入場券お上げます
洋品化粧品
美粧具
金成屋洋品店
小名濱町中島

の等れ我
九月七日夜
會場 磐城座

活版石版
精確敏捷
長瀨芳郎印刷所
磐城座入口
小名濱中島通り

貴女の御家庭に御手不足は御座いません
本會を御利用下さいませ
本會の特長
看護婦及産婆の有資格にして最も老練なる看護婦を一般家政婦として派出致します
料金は極めて低廉です。
妊産婦の御家庭御病人の付添
其他 雜用
◆身元確實にして最も堅實なる婦人教名募集す
平町紺屋町二

上原家政婦會

電話二二番
會主 上原 通子

皇恩會

技術流行型揃安價迅速に
御注文に應ずる
小松洋服店
平町才地小路十二
小松 正 治

有効 快鼻湯
快鼻湯製造發賣元
磐城國平町一丁目

水野藥局

責任製劑者
製劑師 水野清一

三村の自轉車
新橋號 特約店
修繕迅速丁寧 布施自轉車店
江名町中之作